

夜の高原を車で走っていると、さまざまな野生動物に出会います。今までに浅間高原を運転していて出会った中型～大型の野生哺乳類は、以下の通りです。

- ・キツネ；一番よく出会う。
- ・タヌキ；ほとんど夫婦で現れる。事故に遭うことが多い。
- ・イノシシ；特に春～夏は大群が多い。
- ・アナグマ；道端のみ。道を横切ることは少ない。
- ・ツキノワグマ；子グマにだけ出会ったことがある。1回だけ。
- ・ニホンザル；これも集団で現れることが多い。
- ・カモシカ；ヒトに出会うと、剥製のように動かなくなる。「アオの寒立ち」
- ・ニホンジカ；1頭、親子、集団といろいろなグループで出会う。

幸い、これまでに野生動物との接触事故は一回もありませんでした。ところが、先日ついにシカが衝突してきました！深夜の町道を走っていると、前方にシカの集団が横切っていくのが見えました。道路標識の「動物注意」の、あのシカの図柄と全く同じポーズで、飛び跳ねながら次々と横切っていきます。私は徐行してやり過ごしましたが、最後に残党が助手席側のドアに「ドンっ！！」とぶつかってきました。

衝突音がドライブレコーダーに音が残っていました。バックミュージックはカーステレオの「ダークダックス」の歌です。幸い私のミライースは相当に丈夫だったようで、泥がついていただけで、被害はありませんでした。シカのほうも大丈夫だったようで、シカとして去っていきました。

(2024年11月上旬／北軽井沢)

